



●利用したきっかけ
宇都宮から当地コリーナ地区に引っ越してきました。当初は、矢板市内の様子が全く分からなかったのですが、バスに乗って大まかな地理

市営バスは、駅や病院、温泉などに行くときに利用する交通機関ですが、バスを楽しんで活用し、矢板市内を巡る一日コースを企画・実践してフェリスブックに紹介した古谷幸樹さんに、どのような路線でどのような楽しみ方ができるのかをお聞きしました。



市営バスで矢板再発見!

整え屋 古谷幸樹さん



矢板駅 ← 矢板駅
← (沢線)
矢板駅 発12時35分
発14時33分

少し早目の昼食時間
【今日は、運転をしながらのビールを一杯ひっかけました。】

をつかむことが出来ました。その後も路線図と時刻表で巡回コースを考えてきました。
●どんなコースですか
調整池北 発8時29分
← 片岡駅経由
矢板駅 ← (片岡・安沢線)
矢板駅 発9時31分
← (中央環状線)
矢板駅 発10時13分
← (塩田線)
矢板駅 着10時51分

●風景などの感想
十三年前とさほど変わらぬ風景に、矢板を故郷として再確認できたバス旅でした。季節が変わったら、違う景色を味わいにまた出かけたかと思えます。
●バスの楽しみ方は
前述のコースは、バスに乗って各路線の風景を楽しんだだけで、ポイントや季節によっての花めぐりが可能です。たとえば、泉・長



← (泉・長井線)
矢板駅 発16時55分
← (片岡・安沢線)
← 片岡駅経由
調整池北 着18時53分

●記者の市バス体験記
一月六日に市営バスで塩釜神社と木幡神社に出かけました。矢板駅8時17分発の泉・長井線に乗り、山縣有朋記念館などの矢板市北部を回り、本町郵便局前で下車、徒歩で塩釜神社にお参りしました。同じ路線で矢板駅に戻るつもりでしたが、時間がありませんでしたので、市役所に行き

井線沿線の郷土資料館、山縣有朋記念館。片岡・安沢線沿線では、桜のシーズンに長峰公園や御前原公園など、皆さん自身で路線図と時刻表を見ながらコースづくりをしてはいかがでしょうか。
【アドバイス】
・冬期は日が短いので、暗くなる景色が良く見えないので、早めに行動すること
・月曜日は休みの店が多いので、なるべく避けた方がよい

今回は三路線に乗りましたが、記者以外の乗客は合計十人(内有料者は三人)が買い物や通院などで利用していました。他の時間帯なら通勤、通学での利用もあるかと思いますが、利用者が少ないことに驚きました。
未知の道路を通り、冬の田園風景を見ながらのツアーでした。
(T・M)

そこから塩田線で矢板高校、塩谷病院を経由し矢板駅に戻りました。駅で約四十分後に、今度は中央環状線の早川町で下車し、徒歩で木幡神社をお参り、そして木幡駐在所前から矢板駅に行く予定でしたが、これまた一時間以上余裕があったので結局徒歩で矢板駅に戻りました。

時刻表は市HPで掲載しているほか、市役所でも配布しています。